

不適合情報

2025年1月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋換気空調系空冷熱交換器(B)目隠しフェンス側板が、腐食により脱落していることを確認した。当該フェンスの撤去による影響を検討し対応。	2025/01/08	
2	6号機	循環水系配管水張作業において、復水器(A水室:入口側、B水室:入口側、出口第1、C水室:入口側、出口第1)マンホールベント弁に、微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2025/01/10	
3	7号機	廃棄物処理建屋南側通路での足場設置作業において、協力企業作業員が誤って消火ガスポンペの手动操作レバーに接触し、消火ガスを噴射させたことを確認した。当該ポンペを交換済み。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を検討。なお、ポンペ交換にともなう使用前事業者検査が完了するまで感知器の監視強化を継続実施。	2025/01/10	